



4  
検品



縫製作業  
ハーツを組み合わせて  
洋服の形にしていく

3



MOZZのソーピングスタッフは約60人、組立ハーツ  
半機器によってスムーズにチーム流れ。技術よく作  
業を進める、同一仕事中はほとんど仕上がりの  
スピードもスタッフの腕にかかる。写真は白・ウ  
ニセビースを組み合わせたもの。



アイロンを  
掛ける  
5



職人技によって  
洋服にアイロンを掛ける

アイロン掛けは職人の技術が問われる作業。設計のシルエットや刺繡などのディテールが付される寸前は、この作業を何より  
スタッフが腕をひきかってくる。スタッフ曰く、「きれいなものをより  
きれいにする」作業なのである。



6



完成!  
出荷準備

ラックに並んだ  
洋服がスライド  
商品タグを付けて出荷へ  
ハンガーに掛け、ランドリーアイテムアソシエ  
ーション、ここで一度チェックを立て入口へ  
品質をなければ、タグを付けてドア(奥)  
へいよいよ出荷される。



洋服はこうやって作られる!  
工場見学に行ってきました!!



知っています? 新潟県には有名ブランドの洋服を作っている工場があって、そこから全国に販売されています。  
「どうやって洋服は作られるの?」という福井県の豊かな気分のひと、組立工場に見学に行ってきたました!



2



(モズ)

MOZZ

「マイニング&パイン」の確かな  
技術により、洋服作りを行なう  
組立工場。デザイナーズブランド  
アラゴなど、すぐさま洋服の  
生地を手がける。

新潟市東区小出11  
TEL 025-211-1100



1

仕事を受けたら…  
パターン  
チェック

メーカーから送られてきた  
パターンの確認と  
調整を行なう

メーカーからデータで送られてきたバ  
ターンをマシンに読み込んで大きな紙  
にプリント。合わせて送られてきた紙  
を紙面と紙面比較し、ズレがないかで作業がで  
きるかに役立つ用具も、小さな生地が  
出ないよう、配置するのが難い。



生地を裁断

型紙に合わせて生地をカット!

種、青木、ボウルなど、それぞれのマークに沿っており大きさ  
順序で生地をカット。柄がプリントされた生地は「模様入り」とスタッフさん。メーカーによっては細い目で生地に柄  
が書かれることで複数枚で用意しているものもある。その場合は手で  
生地をカットしてから機械にかけた。

